



平成 23 年 11 月 9 日
株式会社シノケングループ
代表取締役社長 篠原 英明
(J A S D A Q ・ 8 9 0 9)

平成 23 年 12 月期 第 3 四半期決算短信（連結）参考資料

TOPICS

業績好調により当第 3 四半期において、経常利益 879 百万円を達成
繰延税金資産の計上に伴い、当期純利益 1,360 百万円を達成

復配の実施の決定により、配当予想を修正

1. 平成 23 年 12 月期第 3 四半期連結累計期間の業績について

当第 3 四半期連結累計期間におきましては、売上高 13,931 百万円(前年同期比 2.9% 増)、営業利益 1,212 百万円(同 29.7% 増)、経常利益 879 百万円(同 38.6% 増)、当期純利益 1,360 百万円(同 1,242.8% 増)となりました。主力事業である不動産販売事業の好調により前年同期と比較し増益を達成しており、当期純利益については、グループ内の吸収合併による繰延税金資産の計上に伴い大幅に伸びております。

(単位：百万円)

	前第 3 四半期連結累計期間 (自平成 22 年 1 月 1 日 至平成 22 年 9 月 30 日)	当第 3 四半期連結累計期間 (自平成 23 年 1 月 1 日 至平成 23 年 9 月 30 日)	対前年同期 増減率
売上高	13,530	13,931	2.9%
営業利益	934	1,212	29.7%
経常利益	634	879	38.6%
当期純利益	101	1,360	1,242.8%

2. 連結貸借対照表の概況

当第3四半期連結会計期間末における連結貸借対照表の概況については、以下の通りです。

(単位：百万円)

	前連結会計年度末 (平成22年12月31日)	当第3四半期連結 会計期間末 (平成23年9月30日)	増減額
現金及び預金	1,694	664	1,030
不動産事業未収入金	1,574	128	1,446
販売用不動産	1,078	2,848	1,770
不動産事業支出金	4,268	3,675	593
資産合計	14,524	13,670	854
短期借入金	7,859	6,166	1,693
長期借入金	3,020	2,990	30
負債合計	13,730	11,574	2,156
純資産	793	2,095	1,302
負債純資産合計	14,524	13,670	854
自己資本比率	5.4%	15.3%	9.9%

自己資本比率は15.3%まで改善

3. セグメント別業績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるセグメント別業績については、以下のとおりです。なお、アパート販売事業については、第4四半期に引渡しが集中するため、通期においては、黒字化する見込みでございます。

(単位：百万円)

	アパート 販売事業	マンション 販売事業	不動産賃貸 管理事業	金融・保証 関連事業	その他の 事業
売上高	1,624	9,018	2,676	120	490
セグメント利益	16	1,045	408	87	70
セグメント利益率		11.6%	15.2%	72.5%	14.3%

4. 配当予想の修正（復配）について

当社は、主力事業である不動産販売事業を中心としてグループ全体における販売力および収益力の強化を図ってまいりました。

その結果、当期（平成23年12月期）の業績の各利益において、当初予想を大幅に上回る結果で推移し、継続的に利益計上できる見通しとなったことから、株主の皆様のご支援にお応えするため、配当予想を修正し、平成20年3月期に配当を実施して以来の復配をさせて頂くと致しました。

配当金につきましては、当社の当期（平成23年12月期）の業績見通し、株主の皆様への継続的な利益還元及び今後における企業価値向上を目的とする事業展開のための所要資金などの内部留保を勘案した結果、1株当たり550円の期末配当を実施する方針と致しました。

なお、期末配当につきましては、平成24年3月下旬開催予定の第22回定時株主総会の決議をもって正式に決定、実施する予定であります。

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
前回予想 (平成23年2月14日発表)	円 銭	円 銭 0.00	円 銭	円 銭 0.00	円 銭 0.00
今回修正予想				550.00	550.00
当期実績		0.00			
前期実績 (平成22年12月期)		0.00		0.00	0.00

以上

Shinoken Group Press Release

<<本リリースに関するお問い合わせ先>>
I R 室 TEL : 092 -477 -0040